

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	利用者様に対して、言葉遣いが乱雑にならないように、再度初心に戻り対応していく。	利用者様に、職員同士でも、気持ちの良い挨拶・言動を心がける。	職員同士気持ちの良いあいさつと言葉を心がけ、利用者様に心地良いと思って頂けるよう日々気をつける。 しっかり顔を見て、笑顔であいさつする。	12ヶ月
2	59	外出の機会も減り、運動不足による筋力低下などで、転倒リスクが高くなっている。	運動不足によるレベル低下を防ぐための工夫をする。	歩行運動や身体を動かす時間を積極的に作っていく。	12ヶ月
3	46	口腔ケアが十分にできていない。	個々に合わせ適切な口腔ケアを行い、口腔内の清潔を保ち誤嚥性肺炎を防ぐ。	口腔ケアの方法は、全職員で共有する。虚空ケアセットは、その人その人に合った物を使用する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。